

福整会報

第53号



公益社団法人 福島県柔道整復師会

「青の鏡」 中部山岳国立公園・唐松岳 八方池

時期 9月上旬

黒菱平から八方池までの「八方尾根自然研究路」では、高層湿原、コケモモなどの高山植物、高山蝶などをみることができます。白馬三山や五竜岳といった 3,000m級の山々を間近に望むことができます。

目次

■ 巻頭言	
会長 遠藤 寿之	3
■ 御挨拶	
副会長 内藤 良博	4
■ 各部長挨拶	
総務部長 小松 孝行	5
保険部長 緑川 聡	6
学術部長 内藤 良博	7
財務兼広報部長 石井 俊朗	8
■ 支部だより	
県北支部だより 支部長 松浦 毅弘	9
県中支部だより 支部長 阿久津 公宏	10
県南支部だより 支部長 阿部 満	11
いわき支部だより 支部長 須藤 寿次	12
会津支部だより 支部長 菊地 真人	13
■ 令和4年度 事業実施報告	
年間事業報告	14
■ 会員の広場	
『人生は有限である』	
県北支部 鳴原 孝文	23
『私の住む本宮市の紹介』	
県北支部 武田 樹希也	23
『いいことあるぞミスタードーナツ』	
県中支部 菅野 秀人	24
『継続の大切さ』	
県中支部 伊藤 哲朗	25
『怒ると体に異変が起こる？』	
県中支部 山澤 誠広	25

『死ぬまでにしたい100のこと』	
県中支部 深谷 優人	26
『線香花火の燃え方は一生を表している』	
県中支部 木下 広之	27
『大事にしたい事』	
県中支部 橋本 祐哉	27
『わたしのこだわり』	
県南支部 斑目 真司	28
『がさつ』	
いわき支部 押田 憲正	29
『「そば」「うどん」それとも……』	
いわき支部 白土 陽一	29
『気がついたら……』	
会津支部 神田 馨	30
『一段落』	
会津支部 田部 智之	31

■ ちょこっと見せたい写真

.....	33
-------	----

■ 新入会員紹介

県北支部 林 泰弘	36
県北支部 佐藤 桜	36
県中支部 庭野 祐太	37
県中支部 橋本 祐哉	37
県中支部 村上 大二郎	38
県中支部 駒木根 直恭	38
県中支部 井戸川 拓人	39
県中支部 鈴木 飛翔	40
県中支部 小瀧 泰斗	40
県中支部 森合 亮輔	41
県中支部 渡部 潤哉	42
県中支部 遠藤 祥馬	42
会津支部 佐藤 宏道	43
会津支部 佐藤 竜宏	43

■ 編集後記

.....	44
-------	----



会長 遠藤 寿之

令和4年の世の中は、様々な目を覆いたくなるような信じがたい出来事が起き、騒がしい年でありました。何故このようなことが起こるのでしょうか、歴史的な分岐点を迎えているのでしょうか。大きな壁が立ちほだかっている様に思います。

今日、AIやロボットがあらゆる職業、職域、社会システムの中に入り、働き方に変革をもたらしています。今一つは、少子化と高齢化が進み更なる人口減少の到来です。このことにより、仕事や職業の寿命がどんどん短くなってきていることです。10年後、20年後と月日の経過で、衰退消滅する職業が多種にわたり出てくることでしょう。私たちの職業は、どうでしょうか。「ほねつぎ」と言われた、骨折や脱臼を治す本来の仕事は殆んど無くなりました。

「ほねのつげないほねつぎ」、「包帯の巻けない柔道整復師」、この状況は、数年後には衰退消滅している確率が非常に高くあり、過去の職業となってしまうのでしょうか。

今、私たちはどの様な意識をもって対応しなければならないのでしょうか。米国の経営学者で「現代経営学の父」と呼ばれるドラッカーの言葉に「21世紀に重要視される唯一のスキルは新しいことを学ぶスキルである。それ以外はすべて時間と共に廃れていく」との名言があります。その通りだと思います。私たちの職業を、永続性のある職業とするには、ドラッカーのこの言葉を忘れず、「ほねつぎ」という伝統を踏まえ、変えてはならないものと、時の流れに合わせて変化していくものを、学び見極めて進化していくことにより、私たちの職業が永続性のある職業となると信じています。

日整100年の歴史は、機多の険しい山を越えてきています。今の大きな山も必ず越えていけると信じます。

御挨拶



副会長 内藤 良博

平素より、会員の皆様には公益社団法人福島県柔道整復師会事業運営へのご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

感染の流行が始まって3年が経過する新型コロナウイルスにまだまだ翻弄され続け、世界を脅かしているウクライナ危機が重なったことで物価が高騰し国民生活は厳しさを増しています。さらに、「柔道整復師の施術の療養費の適正化への取り組み」の影響によ

って受領委任制度をとりまく状況が厳しさを増すなか、昨年、柔整業界に激震が走りました。柔道整復師の国家試験問題を漏洩したとして、本会の上部団体である日整の副会長が逮捕されたという柔整業界全体が国民からの信頼を一気に損ないかねない重大な出来事が起こったのです。

衝撃！「柔整業界はどうなってしまうのだろう」と不安が募ります。私たちはこのまま成り行きにまかせているだけでよいのでしょうか。

厳しい現代社会に於いて、どうしても利己的な考えを優先させてしまいがちですが、いましなければならないこと、それはひとりひとりの柔道整復師が社会からの信頼を取り戻すべき「行動をとること」が必要なのではないのでしょうか。

我々の業務は施術者と患者さんとの信頼関係の上に成り立っています。日頃の業務に於いて患者さんの気持ちに寄り添いながら親切・丁寧に施術をされている会員の皆様には敬意を表します。加えて、本会が実施する公益活動への積極的なご参加とご協力を是非ともお願いいたします。公益活動を通じて社会との信頼を構築していくことも大切です。一致団結して何とんでもこの難局を打開しなければなりません。先輩方が紡いできた柔道整復術公認100年の歴史を次世代へと繋いでいくために。そして、自分たちの未来のために。

変えましょう！サッカー日本代表がドーハの悲劇からドーハの歓喜へと変えたように。

どうぞ、本年もご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

各部長挨拶

総務部



総務部長

小松 孝行

会員の皆様におかれましては、日頃より当会運営につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

会員皆様におかれましては、長引くコロナ禍に加え、昨年3月の福島県沖地震による被害、ウクライナ情勢による急激な円高、物価高と今まで経験した事のない状況が続き苦境に立たされ心が折れるほどの一年であった事と思います。

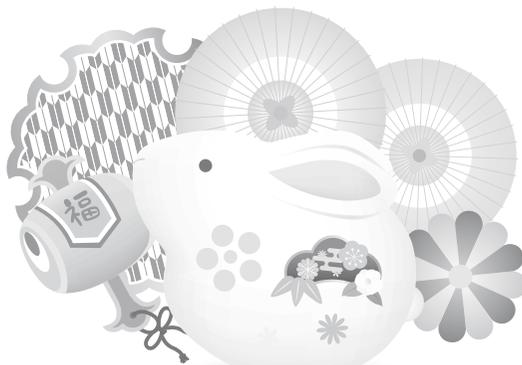
しかしながら、このような最悪の環境下においても、それぞれが対策を講じ必死に努力をされ、我々整骨師業界を支えて頂いておりますこと誠に有難うございます。

昨年の東北ブロック学会は、岩手県でした。岩手県奥州平泉に語り継がれている源義経と武蔵坊弁慶がいます。

二人は京都鴨川に架かる五条大橋で出会います。橋の上で乱暴狼藉を働く弁慶に相対した義経は、抜群の身のこなしで攻撃をかわし、弁慶を懲らしめます。

その後、弁慶は忠実な家来として、源平合戦などの戦で活躍しますが、義経と共に追われる身になり、落ち延びることとなりました。義経の一行は道中、様々な困難に遭いますが、弁慶は時に機転を働かせ、時に武勇で主君を守り目的地まで辿り着いたようです。その様子は歌舞伎や能、物語などで語り継がれ、義経と弁慶の固い絆は、八百年以上経った今でも多くの人の心を打ちます。そんな人情味溢れる弁慶のような人間になりたいと思いました。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



保 険 部



保険部長
緑 川 聰

会員の皆様には、日頃より保険部事業に対しましてご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。一昨年度から保険部長という重責を担うこととなり、あっという間の2年間でした。保険について未熟な部分もありますが、遠藤会長のご指導を受けながら何とか務めさせていただ

ております。

昨年の4月から、県の審査会にも行かせていただきました。内容審査は初めての事で要領が分からず時間がかかってしまいます。

コロナ感染者が少なくなったと思ったら、第8波で身近の患者さんも罹り通院できなかつた。家族で罹った人がいて待機して通院できなかつた。等と後で耳に入ってきています。会員の中でも、罹った人も何人か聞いております。除菌と手洗い、うがいをこまめに行い感染防止に努めましょう。

そのような時期に、対面での保険研修会、学術研修会、一般公開講座はどうだろうと危惧されましたが、除菌とマスク着用と間隔をあげ、予定通り開催されました。特に保険研修会は、最近の返戻が多い事例と題し重要な話でしたので、是非対面でお願いしました。

午前中に、保険研修会、学術研修会、昼食をはさみ午後からは、一般公開講座 公立大学法人 福島県立医科大学整形外科学講座准教授二階堂琢也先生の『腰痛と坐骨神経痛への正しい向き合い方』が開かれ多くの方が聴講されました。最後に腰痛体操と柔体操が、総務部長の小松先生の指導の下に行われ、盛会裏の内終了致しました。

年明け早々の支部会にも保険研修会を入れていただき、お邪魔させていただきます。忌憚なきご意見、質問お受けしたいと思います。宜しくお願い致します。

昨年末には5回目のワクチン接種となり、オミクロン株にも有効とか、言われておりますが、手洗い、うがい、マスクの着用徹底し消滅することを祈ります。

公益社団法人福島県柔道整復師会としてより一層の充実と会員の先生方の益々のご活躍をご祈念申し上げます。

今後ともご指導、叱咤激励よろしく願いいたします。

学 術 部



学術部長

内 藤 良 博

いまだ終息の兆しが見えない新型コロナウイルスですが、ワクチン接種などの対策が行われるようになったからなのか感染に対する人々の認識が以前に比べて若干変化してきたように感じられます。

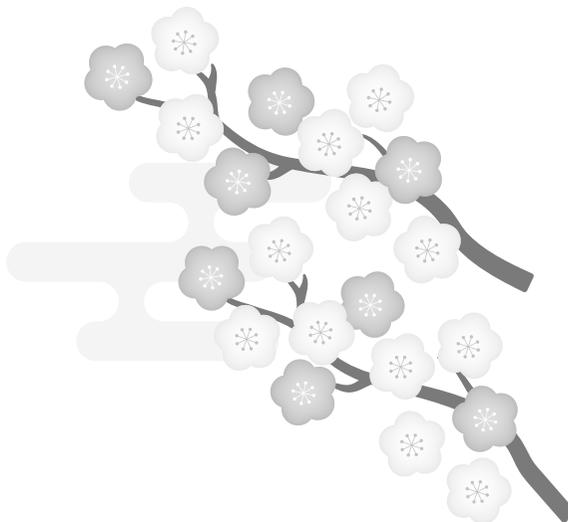
昨年は、7月に盛岡市で東北学術大会岩手大会が開催されました。大会では特別講演や東北6県からの会員発表があり、本県からはいわき支部の芳賀貴之会員が「地域性と患者傾向の関連についての考察」と題して研究発表を行いました。発表された芳賀会員には深く感謝申し上げます。

本会事業に於いても、前期研修会そして後期研修会並びに県民健康づくり講演会を3年ぶりに開催いたしました。また2年間延期していた解剖見学実習も4年ぶりに開催することができました。研修会等が再開できたことはとても喜ばしい限りです。

ただ、ようやく開催できるようになった研修会等の出席者数がコロナ禍以前と比較すると非常に少ない点が気掛かりでなりません。長期にわたる対面行動の自粛意識の影響など出席できない理由は様々あるのですが、是非学ぶ意識を高めていただきたいと切望いたします。どうか、本会の公益事業でもある各種研修会にマスク着用等の感染対策を講じていただいて積極的にご出席くださるようお願いいたします。

「初心忘るべからず」室町時代の能の大成者である世阿弥のことばで、その真意は「人は常に未熟であることを忘れてはならない」とのことです。未熟であることを忘れずに常に向上心を持ちなさいと語りかけています。柔整業界を取り巻く環境が厳しい状況のいまだからこそ学びが必要なのではないでしょうか。

本年も学術部事業へのご理解とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



財務兼広報部



財務兼広報部長

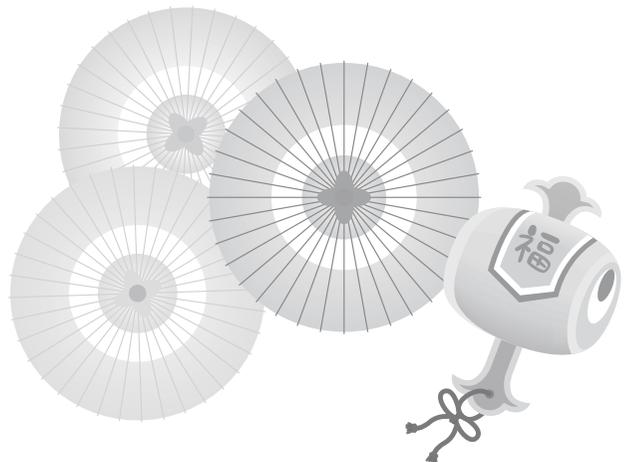
石井 俊 朗

平素は格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルスが蔓延して3年。コロナへの向き合い方、新しい生活様式が身についていることと思っております。当会も感染対策を行いながら、少しずつ活動を再開しています。

広報部は、本誌の編集、ホームページの更新やSNSの発信、また、3年ぶりの開催となった少年柔道大会では、YouTubeでのライブ配信をおこなうなど、活躍の機会は多かったのではないのでしょうか。

今後の課題は、ホームページの運営が十分とは言えませんので、より充実したものに近づけたらと考えています。そのためにはホームページの運営に関する土台作りが必要だと感じています。更新内容、頻度、関わる人数、他部との連携など、ホームページ運営に関してはまだまだこれからだと思っております。是非、興味のある方は広報部に力を貸してください。広報活動は今やネットなしでは始まらない時代となっています。使用されるコンテンツも次々と新しいものが出ています。ネット関連に興味がある人材を求めます！

11月に、高校生の息子からコロナを頂戴し、発熱、咳、鼻水など、味覚障害以外のかぜ症状が全て出たのではないかとこのほど大変なめにあいました。仕事も濃厚接触期間を含めて2週間休む羽目になり、苦しい日々を過ごしました。以前から、不謹慎かもしれませんが、もし自分がコロナに罹り1週間休むことになったらどうしようか、観たかった映画を観まくって、購入したまま読んでいない本を読みあさり、最終プレイから10年以上経過したドラクエ8をクリアするぞと妄想していました。が、そんな悠長な事にはなりません。令和4年はこのコロナ休養を含め、まとめてお休みをいただく機会が多く、患者様には度々ご迷惑をおかけしました。平穏な日常の大切さが身に沁みて感じました。今年は穏やかに過ごしていきたいです。



支部だより

県北支部だより



支部長

松浦 毅弘

令和4年度の事業として4/24に支部総会、9/13に支部役員会（リモート）10/16に支部会を開催いたしました。支部会では柔道救護の対応の仕方の他、匠の技プロジェクトの中から肩関節脱臼の整復法、処置の講義をしていただきまして、大変勉強になりました。来年度は県北地区で

少年柔道大会が行われます。選手の方々が最高の環境で試合が出来るように全力を尽くしていきたいと思います。以前よりコロナ禍の対応が変わってきているので、状況を見ながらにはなりますが来年度は懇親会を開催したり、より多く皆様と交流を取る時間が増えるといいなと思っております。

話は変わりますが皆様桃は好きでしょうか。私の実家は専業農家をしておりまして、桃を作っております。普段も農家の手伝いは頻繁に行っているのですがその時期は別格で忙しくなります。朝の4時に起きて4時半には畑に行き収穫をしてお昼には出荷に行く。

その他注文の伝票を書いたり、配達に行ったりともうてんでこ舞いです。普段めったに鳴らない携帯電話もその時期だけはどんどん連絡が来ます。挙句の果てには私の院にも桃の注文の連絡が来ます。患者様たちからはありがたい事に「今年も大繁盛だねえ」と労いの言葉をかけて頂けます。（なお農家のお仕事は全部ボランティアで対応しています）

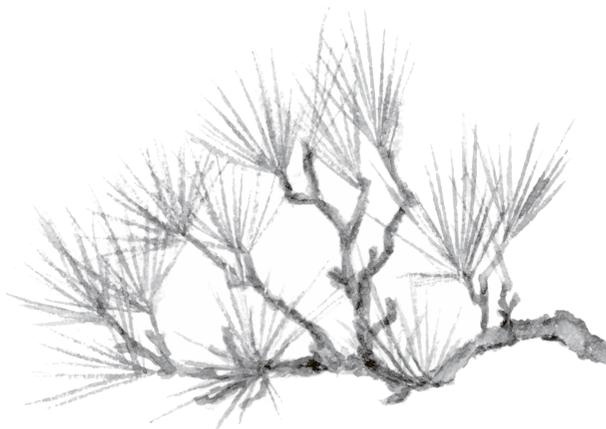
福島県は桃の産地として有名ですが生産している地域は極めて少なく特に伊達の桃は美味しい事で有名なので収穫時期には桃を求めて数多くの方が伊達市に訪れて来ています。甲子園ベスト4という偉業を達成してくれた聖光学院も伊達市です。その活力の裏側にはきっと桃の力もあるんだろうなと思っています。私も求められる以上桃のお仕事を頑張って、地域貢献して地元を盛り上げていきたいと思っています。もちろん接骨院の仕事も桃の仕事に負けないようにちゃんとやりますので今後ともよろしく願います。

県中支部だより



支部長
阿久津 公 宏

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。コロナが蔓延し、4年目に突入しました。まだまだ先の見えない状況ですが行動制限等が緩和されたり、入国規制を緩和したり、当たり前前の日常を取り戻ろうとみんな必死で頑張っています。ですが、医療機関等はそう簡単には行かないようです。子供の咳が出て病院に行った際、外のインターホン越しに話をし、「そのままお待ちください」と言われたので外で待機。その後、違う患者さんがインターホンで話したら「どうぞ、中にお入り下さい」との事。うちらは??せめて、電話番号を聞いて「車でお待ちください。後で電話します」とか無いのかな?と思いました。確かに、「子供」「咳」「発熱」なんて聞くとコロナと連想するのは分かる、医療従事者は病院の中だから分からないと思うけど外はだいぶ寒いですよ。咳、悪化しますよ。と思いました。忙しいのは承知しております。でも、相手の気持ちに寄り添えるような気配り(きくばり)、外は雨、雪降って無くても寒いだろうなという目配り(めくばり)、最後にちょっとした心配り(こころくばり)が大事だと思いました。先日、郡山市の地域包括ケア推進会議に出席して参りました。地域包括ケア推進会議は、地域社会の福祉課題の解決に向け話し合う場です。柔道整復師として何が出来るか会長とも事前に話し合ってから出席しました。参加して気づいたことは、柔整業務とは次元が違うということでした。地域で何が問題で、何が必要なのかが分からないと井の中の蛙になってしまうという感覚になりました。柔整師としてここまでは出来る、ここから先は手が出せない、それ以前の問題でまずは福祉関係で起きている事を知るのが大事なのではないと思いました。柔整と福祉は違うと思っている方も居ると思いますが、福祉の方も学んで損はないと思います。そして、福祉関連で柔整業界として何が出来るかみんなで話し合う時間も必要な気がします。気配り、目配り、心配りが出来る柔整を目指してみんなで前進して行きましょう。



県南支部だより



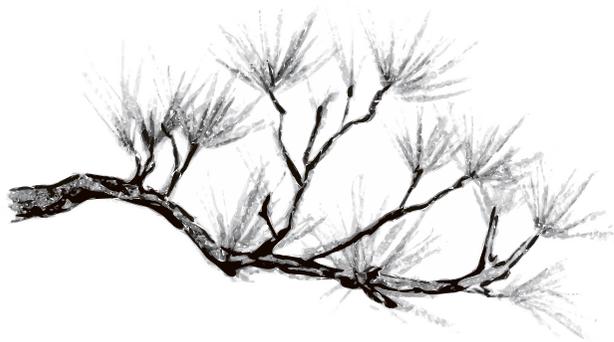
支部長

阿 部 満

新しい年がうごきはじめた、4年目に入ったコロナ禍、今年はどうな年になるのだろうか不安の中コロナウイルス対策規制も徐々に緩和されて大相撲初場所が始まり3年ぶりの満員御礼の垂れ幕が下がり観客の大きな歓声が聞こえ力士たちの取り組みも迫力を増した好取組が多かった今場所、頑張るぞとゆう力をもらった気がした。そんな中、政府が新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを5月8日に季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げを発表、少し明るい兆しが見えてきた、これで社会、経済活動が戻ってくれることを願いたい。

(事業報告)

1. 支部総会 4月24日(日) たまかわ文化体育館クラブハウス
総会前に遠藤寿之会長より、(公社)福島県柔道整復師会支部規定、患者ごとの償還払い変更関係の説明をいただいた、続いて総会に入り令和4年度事業計画が承認された。
2. 支部研修会 9月18日(日) 矢吹町総合施設KOKOTTO
講師に学術部長の内藤良博先生をお招きして、初歩的な超音波観察のしかたの実技講習を実施いたしました。
3. 保険研修会 2月18日(日) 玉川村就業改善センター
講師に遠藤寿之会長、緑川聡保険部長をお招きして保険研修会



いわき支部だより



支部長

須藤 寿次

令和4年のいわき支部の報告です。

支部研修会にて物療機器の研修会を実施致しました。

支部会員の興味の示して頂けて、日々の診療に役に立てる研修を心がけていますが研修に参加して頂いた支部会員が少数で現実には厳しいです。

支部長会にて遠藤会長から各会員の知りがっているのは何なのかを御指導いただき今後の研修会をより良いものにしていきたいと思いました。

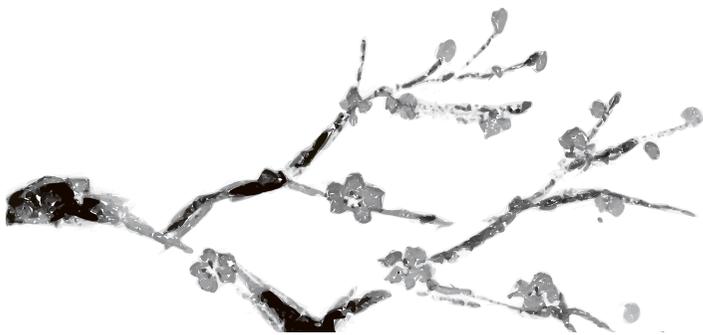
我々の柔道整復師は来院される方々は、未就学児から高齢のお年寄りまで幅広い年齢層の患者様が来院されます。

高齢の患者様からは地域の話などイロイロ為になる話など聞かせていただき、その中でも寒くなると思い出す話を一つ紹介します。

高齢のおばあさんが来院した際に人差し指に輪ゴムを巻いて指先の色が紫色になっていたのどうして、そんなになるまで輪ゴム巻いてるのですかとお聞きしたら鍋に火を掛ける時は、忘れないように輪ゴムを巻くんですとの事で輪ゴムをきつく巻く違和感にてガスコンロの火の消し忘れを予防するとの事でした。

ちなみに接骨院まで輪ゴム巻いてきたおばあちゃんは、ガスコンロの火は、止めてきたとの事でその場で輪ゴムを外していただきました。

寒くなると火事の件数が多くなります。皆様も火の元に注意してください。



会津支部だより



支部長

菊地 真人

昨年は少年柔道大会が会津で開催されました。ご協力、ご支援を頂いた先生、役員の方々にはこの場をお借りして感謝申し上げます。

会津支部としての活動は特にございませんでした。今後は各支部員のご意見、ご要望を取り入れながら勉強会、研修会等を開催したいと思います。

私事ではございますが自賠責での案件について少しお話させていただきます。それは裁判所からの施術録の提示でした。実際、封書が届きますと寿命が縮みます。内容は施術中にその方が別に当て逃げされ、その時の症状、その後の施術についての問い合わせでした。私は郵送ではなく直接裁判所にでむき施術録を提示し水増し請求等一切ない事を力説しましたが裁判所側としては通院状況の確認をしたかったようでそれ以後は何もありませんでした。

このような事案でも皆様と情報の共有が出来れば対応に苦慮することなく対応出来るのが支部としての強みかなと考えております。接骨院の乱立や保険組合などの患者調査等我々を取り巻く環境は非常に難しい状況ではございますが知恵を出し合いこの難局を乗り越えて行きたい所です。



令和4年度 事業実施報告

1. 組織状況

年 度	甲会員	乙会員	丙会員	計
令和4年1月末日現在	187名	12名	35名	234名
(増)	2名	3名	8名	13名
(減)	7名	1名	5名	13名
令和5年1月末日現在	182名	14名	38名	234名

入 会	佐藤 宏道 (甲)	退 会	松崎 博 (甲)
	森合 亮輔 (甲)		菅野 幹夫 (甲)
	村上 大二郎 (乙)		鳴原 一信 (甲)
	佐藤 桜 (丙)		遠藤 正彦 (甲)
	駒木根 直恭 (丙)		大宮 雅彦 (甲)
	井戸川 拓人 (丙)		古和田 精次郎 (甲)
	鈴木 飛翔 (丙)		押田 行正 (乙)
	小瀧 泰斗 (丙)		小林 莉乃 (丙)
	佐藤 竜宏 (丙)		増子 巧 (丙)
	渡部 潤哉 (丙)		遠藤 雅也 (丙)
	遠藤 翔馬 (丙)		舟山 諒平 (丙)

変 更	牧野 央尚 (丙→乙)
	佐藤 宏 (甲→乙)

2. 令和4年度通常総会

開 催 日	会 場	審 議 事 項
5月22日	パルセイいざか	報告事項 令和4年度事業計画及び収支予算について 議 案 ①令和3年度事業実施状況報告について ②令和3年度収支決算報告並びに監査報告について ③令和4年度役員報酬について ④事務所の土地取得について 出席者31名 委任欠席者135名

3. 令和4年度監査会

開 催 日	会 場	審 議 事 項
4月30日	会 事 務 所	牧野監事・薄葉監事より定款第14条第4項の規定に基づき、事業報告並びに会計処理について監査の結果、適正に処理された旨報告がなされた。
11月12日	会 事 務 所	牧野監事・薄葉監事より定款第14条第4項の規定に基づき、事業報告並びに会計処理について監査の結果、適正に処理された旨報告がなされた。

4. 理事会開催

回数	開催月日	会場	審議事項
第1回理事会	5月1日	会事務所	議案 ①令和3年度事業実施報告について ②令和3年度収支決算報告並びに監査報告について ③令和4年度通常総会について ④令和4年度前期研修会について ⑤令和4年度少年柔道大会について ⑥その他
第2回理事会	6月18日	会事務所	議案 ①事務所土地取得に伴う補正予算について ②新入会員の入会について ③その他
第3回理事会	9月24日	会事務所	議案 ①後期研修会について ②令和5年度少年柔道大会について ③10月からの明細書発行について ④公益社団法人の支部運営規定について ⑤今後の学術発表について ⑥用紙の販売金額について ⑦その他
第4回理事会	11月13日	会事務所	議案 ①令和4年度中間事業報告・決算報告について ②インボイス制度について ③電子帳簿保存法について ④職員の期末賞与について ⑤その他
第5回理事会	2月25日	会事務所	議案

5. 学術研修会等の実施状況

学術研修会

事業名	実施月日	会場	摘要
前期学術研修会	6月12日	パルセいいざか	演題 「紹介状の書き方」「腰椎の最新情報」 講師 ふたば救急総合医療支援センター 准教授 渡邊和之先生 会員発表 研究発表 「地域性と患者傾向の関連についての考察」 いわき支部 芳賀貴之会員 出席者 会員 39名
後期学術研修会	11月27日	コラッセふくしま	演題 日整・匠の技の指導者研修伝授 「コーレス骨折の整復固定法」 講師 公益社団法人福島県柔道整復師会 学術部長 内藤良博先生 出席者 会員 56名
一般公開講座	11月27日	コラッセふくしま	演題 「腰痛と坐骨神経痛への正しい向き合い方」 講師 公立大学法人福島県立医科大学整形外科学講座 准教授 二階堂琢也先生 出席者 会員 38名 一般 34名

臨床研修会

事業名	実施月日	会場	摘要
臨床研修会	5月29日	オンライン	講師 公立大学法人福島県立医科大学 整形外科学講座 准教授 二階堂琢也先生 演題 「足部外傷の治療と予防」
	8月28日	オンライン	講師 公立大学法人福島県立医科大学 整形外科学講座 准教授 二階堂琢也先生 演題 「サッカーに多い外傷と障害について」
	10月23日	オンライン	講師 公立大学法人福島県立医科大学 整形外科学講座 准教授 二階堂琢也先生 演題 「肩こりと五十肩について」
	2月5日	オンライン	講師 公立大学法人福島県立医科大学 整形外科学講座 准教授 二階堂琢也先生 演題 「肩関節脱臼の治療 ～整復法とリハビリテーション～」

解剖実習

事業名	実施月日	会場	摘要
	8月7日	福島県立医科大学 第3講義室 解剖実習室	講演Ⅰ 演題 「脊椎の臨床解剖」 講師 公立大学法人福島県立医科大学 整形外科学講座 准教授 二階堂琢也先生 講演Ⅱ 演題 「腰椎の臨床解剖」 講師 公立大学法人福島県立医科大学 整形外科学講座 助手 新田 夢鷹先生 解剖実習 講師 公立大学法人福島県立医科大学 神経解剖・発生 学講座 教授 八木沼洋行先生 准教授 小俣 純一先生 参加者 会員15名 県外社団21名 病院理学他7名

6. 保険研修会等の実施状況

保険研修会

事業名	実施月日	会場	摘要
前期保険研修会	6月12日	パルセいいざか	保険研修会 講師 公益社団法人福島県柔道整復師会 会長 遠藤寿之先生 保険部長 緑川 聡先生 演題 「国保・協会けんぽ審査会よりの情報提供」 出席者 会員 39名

後期保険研修会	11月27日	コラッセふくしま	保険研修会 講 師 公益社団法人福島県柔道整復師会 会 長 遠藤寿之先生 保険部長 緑川 聡先生 演 題 ①最近の返戻の傾向とその対応 ②後期高齢広域連合の外部（コアジャパン）の施 術所への直接の問合せについて ③その他 出席者 会員 56名
---------	--------	----------	---

支部保険研修会

開催地区	実施月日	会 場
県 北 支 部	令和5年 3月12日	福島県青少年会館 第1研修室
県 中 支 部	令和5年 2月23日	ビッグアイ 大会議室
県 南 支 部	令和5年 2月18日	玉川就業改善センター 農研室

新人研修会

事業名	実施月日	会 場	摘 要
新 人 研 修	3月12日	会 事 務 所	保険取扱マニュアルの基づく講習と公益法人の役割についての研修 林泰弘会員・橋本祐哉会員
	8月17日	会 事 務 所	保険取扱マニュアルの基づく講習と公益法人の役割についての研修 森合亮輔会員
	1月18日	会 事 務 所	保険取扱マニュアルの基づく講習と公益法人の役割についての研修 佐藤会員

審査会

事業名	実施月日	会 場	摘 要
会 審 査 会	4月7日	会 事 務 所	
	5月7日		
	6月8日		
	7月7日		
	8月8日		
	9月8日		
	10月6日		
	11月8日		
	12月8日		
	1月6日		
	2月8日		
	3月8日		
県 審 査 会	4月15日	ユニックスビル	
	5月18日		
	6月15日		
	7月15日		
	8月17日		
	9月15日		
	10月14日		

事業名	実施月日	会場	摘要
	11月16日		
	12月15日		
	1月18日		
	2月15日		
	3月15日		
国保審査会	4月21日	国保会館	
	5月19日		
	6月23日		
	7月21日		
	8月18日		
	9月22日		
	10月20日		
	11月17日		
	12月15日		
	1月19日		
	2月16日		
	3月23日		

7. 総務部報告

事業名	実施月日	会場	摘要
第31回福島県柔道整復師会旗争奪少年柔道大会	6月19日	あいづ総合体育館	少年柔道大会 優勝 郡山市柔道会 準優勝 内郷柔道塾 3位 飯坂柔道スポーツ少年団 〃 田村柔道クラブ
第9回福島県柔道整復師会少年形競技会			少年形競技会 披露 相馬市柔道教室

8. ボランティア報告

事業名	実施月日	会場	摘要
接骨院ボランティア	6月4日 6月5日 6月6日	河東総合体育館	第68回福島県高等学校体育大会 柔道競技 県北支部 小松孝行会員 会津支部 菊地真人会員 相原真会員 吉田昌史会員 植田和徳会員 本名晋会員
	8月22日 8月23日 8月24日 8月25日	須賀川アリーナ	第53回全国中学校柔道大会 県北支部 松浦毅弘会員 小松孝行会員 県中支部 牧野満夫会員 阿久津公宏会員 坂詰弘樹会員 鈴木孝行会員 県南支部 緑川聡会員 阿部満会員 いわき支部 薄葉英行会員 内藤良博会員 須藤寿次会員 会津支部 植田和徳会員
	10月1日	国見町柏葉体育館	令和4年度県北地区中学校新人柔道大会 県北支部 松浦毅弘会員
	11月5日 11月6日	福島県立福島北高等学校	第45回福島県高校新人体育大会 柔道競技 県北支部 松浦毅弘会員 小松孝行会員 桂隆亮会員
	11月30日 12月1日	福島トヨタラウンアリーナ	令和4年度福島県高等学校柔道選手権大会 県北支部 石井俊朗会員 松浦毅弘会員 鈴木習文会員

事業名	実施月日	会場	摘要
	1月21日 1月22日	いわき市立 総合体育館	第45回全国高校柔道選手権東北地区大会 いわき支部 薄葉英行会員 内藤良博会員 須藤寿次会員 芳賀貴之会員
	2月4日 2月5日	国見町柏葉体育館	2023福島県柔道選手権大会 県北支部 松浦毅弘会員 熊田勝会員

9. 東北ブロック会

事業名	実施月日	会場	摘要
東北ブロック会 第1回理事会 オンライン	4月9日	会 事 務 所	①令和3年度事業報告並びに収支決算報告について ②令和3年度監査会報告について ③令和4年度事業計画および予算書修正について ④令和4年度東北ブロック会事業参加チェックシートについて ⑤東北ブロック会柔道大会の開催及び各大会開催要項について ⑥東北ブロック会表彰規定に基づく被表彰者の承認について ⑦令和4年度監事の選出について ⑧令和5年度東北学術大会開催日および事業計画(案)について ⑨その他 (出席者) 遠藤会長・内藤副会長
東北ブロック会 第2回理事会	6月4日	いわて県民情報交流 センター (アイーナ)	①第28回東北少年柔道大会/第9回東北少年柔道形競技会の開催可否について ②少年柔道大会、少年柔道形競技会組み合わせについて ③第41回東北学術大会岩手大会の対面開催可否について ④東北ブロック会部長選出について ⑤第3回理事会開催日程について ⑥令和4年度会長会および四部会について ⑦その他 (出席者) 遠藤会長・内藤副会長
東北ブロック会 第3回理事会	7月8日	ホテルメトロ ポリタン盛岡	①第41回東北学術大会岩手大会について ②東北ブロック会報告会・表彰式について ③第9回東北少年柔道形競技会岩手大会について ④令和4年度東北ブロック会「会長会および四部会」について (出席者) 遠藤会長・内藤副会長

事業名	実施月日	会場	摘要
東北ブロック会 第4回理事会	9月10日	ホテルメトロ ポリタン盛岡	<ul style="list-style-type: none"> ①第41回日本柔道整復師会東北学術大会岩手大会開催報告について ②令和4年度日本柔道整復師会東北ブロック会岩手県大会収支決算報告について ③令和4年度日本柔道整復師会東北ブロック会岩手県大会監査報告について ④令和4年度会長および四部会報告について ⑤令和4年度会長会時における東北ブロック会事業運営に関する要望について ⑥東北学術大会論文応募要項細目の改正(案)について ⑦令和5年度東北ブロック会事業計画(案)、収支予算(案)について ⑧第41回東北ブロック会柔道大会/第29回東北少年柔道大会/第10回東北少年柔道形競技会実施要項(案)について ⑨その他 (出席者) 遠藤会長・内藤副会長
東北ブロック会 第5回理事会	1月21日	ホテルメトロ ポリタン盛岡	<ul style="list-style-type: none"> ①令和5年度東北ブロック会事業計画(案)について ②令和5年度東北ブロック会収支予算(案)について ③東北ブロック会柔道大会および東北少年柔道大会開催要項変更(案)について ④東北ブロック会会長賞(専門学校卒業優等生表彰)の承認について ⑤その他 (出席者) 遠藤会長・内藤副会長
東北ブロック会 会長会	8月20日	いわて県民情報交流 センター(アイーナ)	<ul style="list-style-type: none"> ①東北ブロック各県の近況報告 ②東北ブロック会事業運営について ③東北選出、日整理事からの日整近況報告について ④日整への質問、意見、要望事項について ⑤その他 (出席者) 遠藤会長
東北ブロック会 学術部会	8月20日	いわて県民情報交流 センター(アイーナ)	<ul style="list-style-type: none"> ①令和4年度「第41回東北学術大会岩手大会」報告について ②令和4年度大会の反省点について ③論文応募要項細目の見直しについて ④各県への質問、要望事項等について ⑤東北ブロック会への質問、要望事項等について ⑥日整への質問、要望事項等について ⑦令和5年度「第42回東北学術大会青森大会」について ⑧その他 (出席者) 内藤副会長
東北ブロック会 広報部会	8月20日	いわて県民情報交流 センター(アイーナ)	<ul style="list-style-type: none"> ①コロナ禍における各県の広報戦略について ②東北学術大会岩手大会の広報について ③各県への質問、要望事項について ④東北ブロック会への質問、要望事項について ⑤日整への質問、要望事項について ⑥その他 (出席者) 石井理事

事業名	実施月日	会場	摘要
東北ブロック会 保険部会	8月20日	いわて県民情報交流 センター(アイーナ)	①令和3年度の各保険取扱実績(取扱件数・取扱金額・平均単価・平均部位数)とその前年比(増減比率)について ②東北ブロック6県の過剰な受診照会の現状と事例ならびに各県の対応について ③償還払い移行に関する各県対応について ④各県の面接確認委員会の状況について ⑤各県・東北ブロック会・日整への質問、要望事項について ⑥その他 (出席者) 緑川理事
東北ブロック会 柔道部会	8月20日	いわて県民情報交流 センター(アイーナ)	①第28回東北少年柔道大会、第9回東北少年柔道形競技会報告について ②各県への質問、要望事項等について ③東北ブロック会への質問、要望事項等について ④日整への質問、要望事項等について ⑤令和5年度大会(青森県大会)について (1) 第41回東北ブロック柔道大会 (2) 第29回東北少年柔道大会 (3) 第10回東北少年柔道形競技会 ⑥その他 (1) 東北少年柔道形競技会(大会要項審査員)について (2) 少年柔道大会同時の勝者チームの決め方について (3) 大会回数について (出席者) 小松理事
東北学術部会	4月10日	いわて県民情報交流 センター(アイーナ)	①第41回東北学術大会岩手大会までのスケジュールについて ②学術論文発表の順番について ③論文査読について ④その他、各県の提案事項について (出席者) 内藤副会長
第1回学術部会	6月5日	いわて県民情報交流 センター(アイーナ)	①第41回東北学術大会岩手大会までの日程について ②第41回東北学術大会岩手大会スケジュールについて ③座長、副座長について ④座長、発表者打ち合わせ会議について ⑤その他(学術大会会場視察について) (出席者) 内藤副会長

10. 日 整

事業名	実施月日	会 場	摘 要
日整通常代議員 会・通常総会	6月26日	日本柔整会館	議 題 ①令和3年度決算案の承認について ②令和4年度会費免除者案の承認について ③役員（会長及び副会長候補理事各1名）の選任並びに会 長及び副会長の選定について 報 告 ①令和3年度事業報告 ②令和3年度監査報告 (出席者) 遠藤会長
保険部長会議 (WEB会議)	9月21日	会 事 務 所	議 題 ①保険部長会議の趣旨等 (出席者) 緑川保険部長
日整学術・生涯 学 習 講 習 会	11月19日	日本柔整会館	議 題 (出席者) 遠藤会長
第31回日整全国 少年柔道大会	11月20日	講道館大道場	郡山市柔道会出場
保険部長会議 (WEB会議)	11月21日	会 事 務 所	議 題 ①併給についての意見交換等 (出席者) 緑川保険部長
保険部長会議 (WEB会議)	1月27日	会 事 務 所	議 題 ①保険業務に係る意見交換等 (出席者) 緑川保険部長
全国会長会	3月26日	日本柔整会館	議 題 (出席者) 遠藤会長

会員の広場

人生は有限である



県北支部

嶋原 孝文

コロナウイルスが流行してから、もう3年が過ぎようとしています。時が経つのは早いですね。

元・楽天イーグルス監督 野村克也さんが言ってます。

「人生とは、その日1日である。」と。

それを勝手に別解釈しました。人生80年生きるとして、80年を1日に縮めてしまいます。午前0時に「おぎゃあ」と生まれ、24時間後の夜中の12時にこの世を去ると考えます。すると、半分の40年生きるということは、昼の12時位。計算すると普通の1年間は、短縮1日の中では18分になります。

ちなみに午後の3時37分位が私の「今」です。

やりたいことを1つずつ実行していかねば・・・

あっという間に夜になってしまいます。

人生は、有限であります。

有意義な1日を過ごせるよう「今」を大いに楽しみたいと思います。

どうか、みなさん、よい1日を！

私の住む本宮市の紹介



県北支部

武田 樹希也

本宮市のもみや接骨院の院長武田です。

株式会社いろどりグループから分院の院長を任されて2年が経ちました。

私の住む本宮市には安達太良神社秋季例大祭というお祭りがあります。

秋の風物詩として有名な『もみや秋祭り』は、安達太良神社の秋季

例大祭を中心としたイベントで、本宮市の中心市街地に130店以上の露店が並び、多くの見物客で賑わいます。

宵祭りでは、先囃子と太鼓台が賑やかに街を練り歩きます。

翌日の本祭りでは、子供たちによる「ちびっこ御輿」女性だけで担ぐ「真結女御輿」が華や

かに練り歩きます。

また下帯姿の男衆が、参道の階段を一気に駆け上がる「裸神輿」は祭りの最大の見どころです。

毎年10月3週目の金、土、日曜日に行われますので、是非興味のある方本宮市の秋祭りを見に来てください！

いいことあるぞミスタードーナツ



県北支部

菅野 秀人

県北支部、二本松市いろどり接骨院の菅野秀人です。

今回は私の大好物である「ドーナツ」について書かせていただきます。

日本のコンビニでは寒くなるとレジ横におでんや肉まんが置いてあるのは当たり前だが、ドーナツがそれらと並んでレジ横に置いてあるのを目にした人も多いのではないのでしょうか。

近年定着したコンビニコーヒーとの相乗効果を期待してドーナツと一緒に買って行くのを狙っているのだろう。

あなたにとって、ドーナツとは？

私は真っ先にミスタードーナツを思い浮かべる。

オールドファッションなどの典型的なリングドーナツからミスタードーナツの看板商品であるポン・デ・リングなどの新しいドーナツを作り日本にドーナツ文化は定着した。

さらには京都の宇治茶専門店「祇園辻利」や世界最高峰のパティシエ「ピエールエルメ」などと共同開発したドーナツは話題になり好評を得た。

ミスタードーナツには汁そばや坦々麺などの飲茶、タピオカや台湾果茶などのドリンク、生地発酵からピザ窯で焼き上げるまで店舗で1枚1枚手作りで焼き上げるピッツァなど、ドーナツ以外のメニューも充実してるためランチで利用するOLやテスト勉強の場所として使う高校生などがよく見られる。

私も福島医療専門学校時代は毎日のように利用していた。

ミスタードーナツは「ドーナツと一緒に楽しめる最高のコーヒー」を創業以来追求している。

厳選されたコーヒー豆を使用し、ドーナツのおいしさにマッチするコーヒーは、ドーナツと一緒に口に含んだときに、甘さのある香りと豊かなコクがより一層引き立つ。

ドーナツがもっとおいしくなるように追求してきたコーヒーとカフェオレ、同様に茶葉にこだわっているロイヤルミルクティがおかわり自由というのだから利用しない手はない。

ゆっくり友人と話したいとき、落ち着いた雰囲気勉強したいときは断然ミスタードーナツをおすすめする。

継続の大切さ



県中支部

伊藤 哲朗

一年程前から、疲れやすく筋肉も弱くなっていると感じたので、少しずつ筋トレをはじめました。

やり始めた時は、少し筋トレをするだけで筋肉痛がひどくなってしまい、回数もこなせなかったのですが、続けていると重い重量を持てるようになってきたり、回数もこなせるようになってきました。重い重量を扱えるようになると、次はこの種目をこの重さでやってみようなど興味が強くなり、YouTubeで筋トレの動画をみてトレーニングするのが日課になっていきました。

半年立ったくらいから、体つきが変わってきて疲れも取れやすくなり、施術をしていても腰を痛めることもなくなりました。

さらに、筋トレの話患者様に話すアドバイスを受けたり、話が盛り上がったりと会話の幅も広がっていき良いことが増えました。

今まで、運動しないといけないと思いながらなかなか実行出来ていなかったのですが、実際にやってみると体力もついて、健康的になることが出来たので、効果が出るまでは時間が必要ですが日々の健康維持のためにも筋トレを取り入れるのも良いと思います。

怒ると体に異変が起こる？



県中支部

山澤 誠広

怒りの感情が私たちの体に影響を及ぼすことはご存じでしょうか？

怒りを感じると自律神経が乱れ、心拍数や血圧が上昇。血流の悪化を招いてしまい、その結果細胞は栄養不足になり、老廃物や疲労物質は排出されにくくなることも・怒りは吐き出した方がいいとも言われますが、自律神経長時間乱れる原因になるので注意が必要です。また、怒ると発生するのが体を酸化させる活性酸素。毎日イライラしていると、どんどん体が錆びれてしまうかもしれません。

頭にくることがあっても、まずは黙って一呼吸置きましょう。「アンガーマネジメント」という怒りの感情をコントロールする心理トレーニングによると、6秒程度あけるのがいいとの事。また作り笑いでも口角をあげるだけで怒りを和らげる副交感神経が作用し、リラックスできます。身体のためにも短気は損気。すぐに怒ることなく、穏やかに過ごしたいですね。

死ぬまでにしたい100のこと



県中支部

深谷 優人

皆さんは人生でしたいこと、やりたくてもできなかったことはありますか？

日々患者様と接していると、「こういうことがしたかった」「こうしていればよかった」とお話しする方も少なくありません。

人生は自分が思っているよりも短く、いつまで健康的でいられるかもわかりません。目的もないままSNSやYouTubeを見て過ごしていたら、大事なチャンスを逃してしまうかもしれません。そこで私は結婚を機に、死ぬまでにしたいことを100個書き出しました。

例えば、

- ・登山でも平地でも一年を通してキャンプができる良い道具をそろえ、キャンプをする
- ・モノを必要最小限のみ手元に残し、あとはすべて処分
(例、今現在の1年通して持っている私の普段着：アウター2着、インナー上下4着ずつ、靴下4足、ズボン3着、上着6着、Tシャツ3着)
- ・富士山に登ってご来光を見る
- ・スイスのマッターホルンを見に行き、ハイキングをする
- ・自宅の庭の手入れをする
- ・自分たちで結婚式の準備をすべてやる
- ・筋トレでメリハリのある体を手に入れ、健康的になる
- ・ジビエを一通り食べる
- ・投資をする

これらは私が死ぬまでにしたいことの一部であり、約1年半で上記のものはすべて達成しました。少ないように見えますが、書き出さなくては実行にすら移さなかったものばかりです。

文字にすることで明確な目標ができ、そのためには何が必要かを考え、行動に移せます。例えば、「富士山に登りたい。そのためには道具だけでなく、体力や経験も必要だ。そのためには少しでも山に登っておかなければならない。それには山の歩き方や地図の見方、マナー、緊急時の対策も勉強しなくては・・・。」といった具合です。

簡単に達成できないこともあります。それを目指せばいつかは達成しますし、そのためのプロセスも楽しいものです。リストの中には単純に「日本で一番うまいラーメンが食べたい」などもありますけどね(笑)。

今年はスカイダイビングとスキューバーダイビング、無重力体験やUSJにも行きたいです。死ぬまでにしたいことを書いてみる事、おすすめです。

線香花火の燃え方は一生を表している



県中支部

木下 広之

線香花火は花火の定番ですが、線香花火の燃え方には一生を表しているそうです。

今回はその燃え方とその名称についてご説明致します。

燃え方には次の順序があり「蕾→牡丹→松葉→柳→散り菊」と順番に沿って形を変えていきます。

名前と意味は次のように表現されます。

「蕾」は小さい火球。人生の誕生を表しています。「牡丹」は火球が大きくなり徐々に外へ火花が出てくるところは、学生時代の成長過程を表しています。「松葉」は火球から激しく火花がバチバチ出ている姿。青年期から中年層の活躍期を表しています。「柳」は火花の激しさが無くなりシューシューと細い火花が飛ぶ姿。様々な経験を得て自然と落ち着いた高齢時期を表しています。最後の「散り菊」は死に際から死を表しています。

線香花火は、途中で不自然な力が加わると、落ちてしまい火が消えてしまいます。

花も、自然から離れると、花は咲かずに枯れて一生を終えてしまうこともあります。

望むも望まぬも、身体や精神にとって自然から離れた状態が続けば、自然の摂理に従った反応が返ってくるものです。心地良い感じは身体にとって良い可能性が高いですし、嫌な感じは身体にとって悪い可能性が高いです。「良薬は口に苦し」と言う言葉もあるので、可能性が高いだけですが。

私は自分の身体にとって、自然が何かはまだ分かりませんが、様々な事柄から学んでいき自分の中の自然を探究していきたいと思いました。

大事にしたい事



県中支部

橋本 祐哉

私事ですが、一昨年(2021年)の5月に入籍し去年(2022年)の11月に結婚式を挙げる事ができました。

コロナがなかなか終息せず招待する方達の人数を減らしたり、テーブルの間隔を広く取ったりと感染対策をしながらの準備でしたが結婚式後もコロナに感染する方もいなく無事に終えることができました。

そこで、同級生についてお話しさせていただきます。

私は高校生の時野球部に所属しておりその時の同級生を招待し、県外で仕事をする仲間もた

くさんきてくれました。2人ほど直前にコロナに感染してしまい来れなくなっていました。式の後には挨拶に来てくれ、改めておめでとうとお祝いの言葉をもらいました。

卒業後は毎年一度は必ず全員で集まりご飯を食べながらお酒を飲んだり、懐かしい話をしたりと楽しい時間を過ごしていましたがコロナが流行し始めなかなか集まれる機会がありませんでしたが、今回の結婚式で久しぶりにみんなと会うことができとても嬉しい気持ちになりました。

式の後二次会を開いてもらい仲間と仕事の話や趣味の話などいろいろ聞いてるうちに自分達も大人になったと思いました。野球部時代は意見の言い合いになったり、喧嘩も多くなかなかチームとして一つにまとめることができませんでしたが、そのような事があったからこそ今の関係性が出来上がったのかなと思います。仲間の大切さを改めて感じる事ができた結婚式でした。

現在もコロナ感染者が多く日常生活や仕事で感染対策をしなくてはいけない状況ですが、いつかコロナが終息して以前のような日常に戻ったらまた仲間と集まりたいと思いました。

最後に妻を支えていくためにも、仕事を頑張り勉強し、知識と技術を身につけ患者様にも信頼してもらえるような柔道整復師になるよう努力していきたいと思っています。

わたしのこだわり



県南支部

斑目 真司

開業して3年目を迎えようとしています。当院が開業当初から意識して取り組んできた事についてお話したいと思います。問診・治療・清潔・コミュニケーション等は、全て自信がついたことで開業に踏み切っているため、それらは大前提でお話します。

意識している点は、以下の3点です。まず、院内の気温・湿度・対流・匂い・明るさなど、患者様が来院してから最初に感じる部分です。次に1人経営のため、急患対応を除いては完全予約制とし、待ち時間ゼロを目指しています。最後に季節に合わせ、飾り・壁画などの院内レイアウトを変更しています。これらのような細かい所に目を向け、患者様に院内でストレスなく過ごしていただける事が大切だと感じています。

治療やアフタフォローは先生方それぞれに方針があり日々全力で取り組まれていることと思うので、治療以外のところで、皆様が意識している点はどのような点ですか？参考にさせていただければ幸いです。

コロナの終息が見えず、大変なこともあるかと思いますが、我々にできることは、目の前の患者様に全力で対応することに尽きると思います。お互いこだわりまくっていきましょう！！

が さ つ



いわき支部
押 田 憲 正

子供も社会人になって、独り立ちし、妻と二人だけの生活になりました。子供が巣立った後、妻の関心事はもっぱら夫の観察に移ったようです。戸を閉める音、歩く音がうるさい。“静かに閉めて、静かに歩いて”。時々、気をきかせて洗い物などしようものならば、洗い方が雑だと、ぶつくさ言いながら洗い直しをされる始末。

気をきかせて、乾いた皿や茶わんをキッチンペーパーで拭いて食器棚に戻そうと重ねた時にガチャッと音がしようものならば、“壊れちゃうでしょう、静かににおいて”、と睨まれる始末。

私も毎回怒られてもいられないので、できるだけ妻の機嫌を損なわないように、日々指摘されたことをその都度思い出しながら修正する毎日を送りました。

その甲斐があつてか、日々の生活の中で多少は妻の機嫌を損ねる機会も少なくなりました。

そうこうしているうちに、妻の誕生日にフレンチのコースを食べに行こうと話が盛り上がり、本格フレンチのレストランを予約しました。

静かでムーディーな音楽が流れ、とても落ち着いた雰囲気の中で食事が始まりました。

あら不思議、食事中、私の皿だけがカチャ、カチャ音がします。

どんなに注意深くフォークとナイフを静かににおいても、カチャ。

料理を切る時もかすかに、キー。

ただならぬ雰囲気を感じて、顔を上げると妻が見つめていました。

そして一言、“やっぱりあなたはがさつね”。

まだまだ修行が足りないようです。

「そば」「うどん」それとも……



いわき支部
白 土 陽 一

先日、妻と2人で外出する機会がありました。コロナ禍も収まりつつあったので少し足を伸ばしてみました。お昼ご飯の時間になり「何にする？」となった時、私は「そばかラーメンがいいなあ。」妻は「うどんがいいわ。」となったのですが、お店が見つからず、たまたま隅の方であった、カレーうどんのある店に入って見ました。しかし、これが意外にも絶品のカレー屋さんで、次から次へと食べたくなる程とても美味で、不思議な店でした。久しぶりに外に出ておいしい物に出会い、何か幸せな気分になりました。

私も還暦をすぎ、孫も4月からは小学校に入学する年になりました。接骨院も地域の皆さんのお引き立てや先生方のご指導のおかげで開業以来25年間この道を進んでいくことができました。

最近、世代交代という言葉がいろいろな場面で耳にします。時間が経っても変わらないものや今までの良き伝統を継承しつつ、新しい物や新しい考えを取り入れていくという柔軟な考えが必要になると思っています。

私も機会があればいろいろなことに積極的にチャレンジしていきたいと思います。又、どこにチャンスのお会いがあるかわからないものだと思います。

「人生100年」と言われると私もまだまだ老いてはいられません。もうひとふんばり頑張っていきたいと思います。

気がついたら・・・



会津支部

神田 馨

最近、駐車がうまくいかない。

スーパーの白線内に真っ直ぐに止められない。

もちろん気合いを入れて何度か繰り返せば大丈夫なのだが。

「2年前までは一発でOKだった。」という思いもあり、チョットがっかりしたりもする。そういえば2年前の冬、買ったばかりのトラクターで実家の除雪をしていて、張り切ってバケットを挙げ過ぎ母屋の窓を壊したことがあったっけ。

しかも、まわりからなぐさめられて救われるのだが、急に年寄り扱いされているようでさみしくなる。

大黒柱と思っていたのが実はそうではなく、支えてもらっていたなんて・・・

どうもそれからっていうもの、徐々に自信がなくなったような気がする。

それでも、わけがわからず悩んでいた若いころを思うと、まったくそのころに戻りたいとは思わないのだが。

近頃の車は〔アラウンドビューモニター〕とか、〔…センシング〕とかでかなり安心らしいというので、買い替えも考えたが、ウクライナ戦争や半導体不足、コロナの影響でそれもままならない。

もっとも、ウクライナの人々のことを思うと、そんなことを考えている自分が恥ずかしくなってしまう。

一日も早い終戦を願うばかりだ。

煙草もアルコールも絶って久しいが、いまでは、一杯の美味しい珈琲と澄んだ空気、きれいな景色で、「幸せだなあ〜」と感ずることが多くなった。

色々うまくいかないときだからこそ、小さなことで幸せを感じることができると思う。

気づき、感動しながら、丁寧な（運転も）生き方を大事にしたい。

一 段 落



会津支部

田 部 智 之

今年度で娘のバスケに関わるのも一段落、小学校3年に友達の誘いで始めすぐに辞めるだろうと思ったバスケも、もう7年。保護者応援の一人だった自分は娘が練習を休まず行く姿に、父と娘の自主練を始める様になり周りの人が笑ってしまう娘の夢を最後まで応援すると決め練習に試合に同行し檄と言えるか分からない声を上げ帰り道では「あーだのこーだの」と言う日々でした。「努力は裏切らない」自分の夢に向かって一生懸命努力する事を教えたくてさせてきましたが、娘が学び得たものがありました。夢までの道のりに揚げた目標を一つ一つと達成し、簡単ではないけれど、がむしゃらに頑張る姿に一人また一人と仲間を時には自分に必要な指導者を引き寄せ自分の力に、「努力は裏切らない」教えるどころか教えられた気がします。春から親元を離れ福島市の高校でお世話になる事が決まりました。福島市の先生方、娘が来院した際はよろしくお願い致します。



柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くんは、
日本全国で最も多く使われている
接骨院・整骨院専用のレセコンです!



※一部ご希望に添えない場合があります。



保険証入力画面 ▲
傷病通院入力画面 ▶



オプションで
さらに便利!



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートで
ご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



【東京ショールーム・SSB研修センター】
東京都千代田区神田三崎町 2-7-10
帝都三崎町ビル 7F

超音波画像ファイリングシステム

● **ウルトラ三四郎 Next**

大切な超音波画像をUSBメモリで
簡単取り込み・保存できます!

《超音波観察装置》

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



Viamo sv7

医療機器認証番号：229ACBZX00025000
製造販売元：キヤノンメディカルシステムズ株式会社



ARIETTA
Prologue SE

医療機器認証番号：227ABZX00109000
製造販売元：富士フイルムヘルスケア株式会社

HS-2200

医療機器認証番号：225AHSZX00034
製造販売元：本多電子株式会社



柔道整復師向け

詳しくは弊社にお問合せ下さい。

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

【仙台営業所】 ☎984-0015
宮城県仙台市若林区卸町5-2-10 卸町斎喜ビル301号
TEL 022-236-7211 / FAX 022-236-7212

ホームページはこちら▶

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>



最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
<https://www.jusei-news.com>



ちょこっと**見**せたい写真



タイトル 神明神社
コメント 毎月2回お参りに行ってます
本名晋（会津支部）



タイトル 祭りの太鼓持ち
コメント 日本三大祇園のひとつ
田島祇園で太鼓を持ちました
酒井巧（会津支部）



タイトル 花とマロン
コメント いつものランニングコースにある藤の花です
石井俊朗（県北支部）



タイトル 桃とりん
コメント 私の日常の一コマです。毎日、ネコにいやされています
松浦毅弘（県北支部）



タイトル 東北ブロック岩手大会！

コメント 昨年、盛岡にて発表を行いました。初のはやぶさ・こまちに乗りました！
芳賀貴之（いわき地区）



タイトル 仕事サボってツーリング

コメント 昭和村喰丸小学校跡と飯野町メイラさん
小野里聡（会津地区）

新入会員紹介



県北支部

林 泰 弘

この度、生まれ育った二本松市にはやし鍼灸接骨院を開院し、公益社団法人福島県柔道整復師会の丙会員から甲会員へと入会させて頂きました林泰弘と申します。

私は30歳の時、地元会社を退職して福島医療専門学校へ入学し、柔道整復師と鍼灸師の資格を取得、卒業後は根田接骨院の根田先生のもとで勉強させて頂きました。開業にあたり、根田先生をはじめ、ご相談、アドバイスを頂きました先生方、事務局の皆様方、この場をお借りしまして感謝申し上げます。

地元の二本松市を中心に、少しでも地域に貢献できるよう日々精進してまいります。

まだまだ至らぬ点の多い私ですが、会の諸先生方、事務局の皆様方、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



県北支部

佐 藤 桜

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させていただきました。佐藤桜と申します。

宮城県東日本医療専門学校を卒業後、二本松市いろどり接骨院で菊地進一郎先生の下、日々勉強させて頂いております。私は学生時代にハンドボールをやっており、怪我をすることがとても多くありました。その時支えてくださったトレーナーの方が柔道整復師の免許を持っており、身体面だけではなくメンタル面まで支えて頂きました。このような経験をし、人と携わる職に就きたいと思い、柔道整復師という道を選ばせて頂きました。

新型コロナウイルスの影響により実習は全てなくなり実技の授業も制限されながら行ったため、現場を全く知らないまま卒業を迎え、とても不安でした。4月から実際に現場に立つてみると様々な患者様が来院されるため患者様との対応がとても難しく日々痛感しております。柔道整復師という免許を取得したからには1人でも多く患者様を健康にしなければならない精神で、日々周りの先生方と技術練習を行っております。

今後は患者様を一人でも多く笑顔にできるよう、自分自身も成長し続けていきます。

まだまだ至らない点が多くありますが、会の諸先生方、事務局の皆様方、今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



県中支部
庭野 祐太

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させて頂きました、庭野祐太と申します。

福島医療専門学校を卒業後、郡山健康科学専門学校附属キース鍼灸接骨院に勤務させて頂いています。

教育機関の附属接骨院である意識を持ち、これから資格を取得する学生の手本となる運営を心掛けております。また、当校教員と現場にて連携しながら、御会に貢献出来るよう精進して参ります。

今後とも、諸先先生方、事務局の皆様方より、ご指導ご鞭撻のほど賜れば幸いに思いますので、何卒よろしくお願い致します。



県中支部
橋本 祐哉

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させて頂きました、橋本祐哉と申します。

福島医療専門学校を卒業し、成田接骨院にて父である橋本光仁先生のもと勉強させて頂き、分院という形で成田接骨院郡山院にて院長として勤めさせて頂いております。

私は学生の頃野球部に所属しており、度重なる怪我に悩まされてきました。その度に自宅の接骨院で治療をしてもらい、柔道整復師を目指すようになりました。

現場では幅広い年齢層、様々な症状の患者さんが来院し、その患者さんにあった治療をすることの難しさ、適切な処置など先生に聞き施術を見て、知識と技術を取得出来るよう日々努力しています。

柔道整復師としては年数も浅く知識、技術も父には及びませんが早く近づけるよう日々努力していきたくと思います。

まだまだ至らないことばかりですが、会の諸先生方、事務局の皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



県中支部
村上 大二郎

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させていただきました村上大二郎と申します。

宮城県の赤門鍼灸柔整専門学校を卒業後、新潟県のなかじょう接骨院で8年間の研修を終え、今年度より地元福島に帰省しむらかみ接骨院に

て勤務しております。

私は小学生の頃から高校生までハンドボールをしており、自分自身が怪我を負うことも多々ありました。家業が接骨院だったこともあり父やスタッフの方々に治療してもらい、柔整師の仕事に触れる機会も多くありました。

高校時代は家から出て下宿生活をしたこともあり怪我を負った際に接骨院以外の他の医療機関を受診することがありました。その中で改めて患者さんへの丁寧な説明や外傷に対する治療技術、手当てをしてもらう際の人の温もりなど柔道整復師という仕事の良さに気付くとともに、同じように痛みを抱えているのに治らない患者さんの力になりたいと思いこの道を選びました。

研修時代は様々なスポーツ大会の救護活動に参加させて頂いておりましたので、今後も機会があれば講習会等も含めどんどん参加し貪欲に学ぶ心やスキルアップを忘れず邁進していきたいと思っております。

また先日の保険、学術研修会の中でも今後の業界の厳しい部分について聞かせていただきましたが、これからの時代の変化にしっかりと対応し地域医療の一員として地域住民の方々から頼りにされる人間になりたいと思っております。

諸先輩方には今後ともご指導ご鞭撻を頂けますよう心よりお願い申し上げます。



県中支部
駒木根 直 恭

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させていただきました、駒木根直恭と申します。

私は福島医療専門学校を卒業し、郡山市のこいで接骨院で院長である小出拓也先生のもとで勉強させて頂いております。

中学、高校、社会人で野球やソフトボールをしておりました。社会人のときに、足関節と股関節を怪我してしまい不自由な生活をしていましたが、接骨院の治療によりスポーツに復帰できるまで回復することができました。このときに、人の怪我を治し感謝される仕事に興味をもち柔道整復師の道を志すことに決めました。当時は結婚して子供もおりましたが、勤めていた

職場を退職し専門学校に通いこの度、柔道整復師の免許を取得することが出来ました。

専門学生時代から研修をしていた接骨院に就職させていただいたので、環境には慣れていることはありましたが、いざ治療となると戸惑うことばかりでした。しかし、院長先生やスタッフの方々のお力添えにより、今では少しずつ治療で成果を出せるようになりました。

経験不足ではありますが患者さんにしっかりと向き合い、感謝される柔道整復師を目指して日々精進していきたいと思います。

まだまだ至らないことばかりですが、会の諸先生方、事務局の皆様、今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしく申し上げます。



県中支部

井戸川 拓 人

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させて頂きました、井戸川拓人と申します。福島医療専門学校を卒業し、郡山市のやまさわ接骨院で山澤誠広先生のもと勉強させて頂いております。

私は中学校から専門学校まで、柔道をしておりました。中学、高校時代に腰を負傷し、大事な大会の前日まで練習に参加できず、悔しい思いをしました。その経験から、怪我をしたせいでスポーツができない学生の支えになり、復帰までのケアや、その後の再発防止などのサポートをしてあげたいと思いこの道に進むことを決めました。

実際に臨床の場に立ち、幅広い年齢層の患者様、一人一人に合った治療をする難しさを痛感しています。また、治療だけでなく接骨院の雰囲気や、患者さんはもちろん、スタッフ同士のコミュニケーションも大切であることを学んでおります。やまさわ接骨院も、患者さんやスタッフが常に笑顔で会話が絶えない居心地の良い場所で、接骨院＝静かな場所というイメージが覆され驚きました。

柔道整復師として、まだまだ足りない部分が沢山あるので、院長先生やスタッフの方々にご指導いただき、スポーツトレーナーの現場にも積極的に参加し、日々精進していけたらと思います。

何かと至らぬ私ですが、会の諸先生方、事務局の皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



県中支部
鈴木 飛 翔

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させて頂きました、鈴木飛翔と申します。福島医療専門学校を卒業し、郡山市の芦名接骨院で芦名潤一先生のもと勉強させて頂いております。

私は5歳からサッカーをしておりました。その中で、膝の半月板や前十字靭帯の損傷、腰の腰椎分離症など、数多くの怪我を私自身が経験し、大会が近い時期に手術やりハビリなどで、思うようにプレーできない思いをしたことがあります。また、高校卒業後はいわきFCに入団しサッカーをしていましたが、怪我が原因で思うようにコンディションが上がらず、引退を決断しました。サッカーを続けていく中で、怪我が多かった私は接骨院の先生やチームトレーナーの方と関わる機会が多く、いろいろな面でサポートしていただきました。その経験から、今度は自分が同じように怪我をしたせいでスポーツができない学生などの支えになり、復帰までの手助けをしてあげたいと思いこの道に進むことを決めました。

実際に臨床の場に立ち、学生から高齢者の方まで幅広い年齢層の患者さんとかかわることで自分の経験や知識の少なさ、その患者さんにあった治療をする難しさなどを痛感しています。また、治療だけでなく接骨院の雰囲気や、患者さんはもちろん、スタッフ同士のコミュニケーションも大切であることを学んでおります。

まだまだ経験不足な面もあるので院長先生やスタッフの方々にご指導いただき、スキー場救護やトレーナー活動の現場にも、積極的に参加し経験を積んでいこうと思います。地域の方々との交流を大事にし、貢献できるように努力していきます。

何かと至らぬ私ですが、会の諸先生方、事務局の皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



県中支部
小 瀧 泰 斗

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させて頂きました、小瀧泰斗と申します。福島医療専門学校を卒業し、郡山市の芦名接骨院で芦名潤一先生のもと勉強させて頂いております。

私は6歳から現在までサッカー、小学校から中学校まで陸上をしておりました。中学、高校時代ともに度重なる怪我に悩まされており、何度も接骨院に通院しておりました。その時にお世話になりました先生の姿をみて、私も怪我を抱えるサッカー選手や他のスポーツ選手に携わり、手助けをしたいと思い、この道に進むことを決めました。

実際に臨床の場に立ち、接骨院では幅広い年齢の患者様が来院している中で、その患者様に

あった治療やコミュニケーションから痛みの原因を引き出すことの難しさなどを痛感しております。また、トレーナー活動も行っており、急性期の外傷への対応や、プレースタイルに合わせたテーピング固定など接骨院での対応とは違った難しさがあると感じております。その他、治療だけでなく接骨院の雰囲気や、スタッフ間の意見交換、治療内容の共有などのコミュニケーションも大切であることを学んでおります。

まだまだ経験不足な面もありますが院長先生やスタッフの方々にご指導いただき、トレーナー活動やスキー場救護などの現場にも積極的に参加し経験を積んでいこうと思います。地域の方々との交流を大事にし、より多くの患者様へ貢献できるように努力していきます。

何かと至らぬ私ですが、会の諸先生方、事務局の皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



県中支部

森合亮輔

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させていただきました、森合亮輔と申します。

福島医療専門学校を卒業後、郡山市の今泉接骨院に勤務し、現在もり鍼灸整骨院の院長を務めさせていただいております。

私は学生時代は柔道をやっており、捻挫や骨折という怪我をしていましたが、その度に近所や親戚の柔道整復師の先生に治療していただきました。

そして私もいつしか外傷で悩む学生のサポートをしていきたいと思い、この業界に足を踏み入れました。

柔道整復師として、怪我に対する治療は勿論のことですが、来院された患者さんとしっかりと向き合い再発防止なども含めたコミュニケーションを取りながら、地域の皆様に信頼して頂ける院を目指して努力精神して参りたいと思います。

まだまだ至らぬ私ですが、会の諸先生方、事務局の皆様方、今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



県中支部
渡部 潤哉

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させて頂きました、渡部潤哉と申します。福島医療専門学校を卒業し、郡山市の芦名接骨院で芦名潤一先生のもと勉強させて頂いております。

私は小学校から高校まで、バスケットボールをしておりました。高校時代に膝を負傷し、大会が近い時期に練習に参加できず、苦しい思いをしたことがあります。その経験から、同じように怪我をしたせいでスポーツができない学生の支えになり、復帰までの手助けをしてあげたいと思いこの道に進むことを決めました。

実際に臨床の場に立ち学生から高齢者の治療の難しさまたコミュニケーションの取り方の難しさを痛感しました。しっかりとコミュニケーションをとり患者さんに寄り添い日々精進しかんばっていこうと思います。

まだまだ経験不足な面もあるので院長先生やスタッフの方々にご指導いただき、スキー場救護などの現場にも積極的に参加し経験を積んでいこうと思います。地域の方々との交流を大事にし、貢献できるように努力していきます。

何かと至らぬ私ですが、会の諸先生方、事務局の皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



県中支部
遠藤 祥馬

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させて頂きました、遠藤祥馬と申します。福島医療専門学校を卒業し、郡山市のやまさわ接骨院で山澤誠広先生のもと勉強させて頂いております。

私は小学校から現在まで、サッカーを続けております。高校時代に膝を負傷し、最後のインターハイの時期に練習にも大会にも参加できず、辛い思いをしたことがあります。その経験から、同じように怪我をしたせいでスポーツができない学生の支えになり、復帰までの手助けをしてあげたいと思いこの道に進むことを決めました。

実際に臨床の場に立ち、小さい子から高齢者の方まで幅広い年齢層の患者さんとかかわることで自分の経験や知識の少なさを実感しました。最初は治療はおろか、コミュニケーションをとることすら難しく思ったのですが、スタッフや患者さん方がとても優しく色々サポートして貰ったおかげで今はとても楽しく働くことができています。

まだまだ経験不足な面もあるので院長先生やスタッフの方々にご指導いただき、勉強会やトレーナー活動にも参加し経験を積んでいこうと思います。そして地域の方々との交流を大事に

し、貢献できるように努力していきます。

何かと至らぬ私ですが、会の諸先生方、事務局の皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



会津支部

佐藤 宏 道

この度公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させていただきました佐藤宏道と申します。

約30年前に東北柔道専門学校を卒業しました。そのあと、茨城県真中接骨院にて真中進先生に指導を受け、その後千葉県八柱クリニック、元山名倉クリニックにて鈴木孝雄先生に習い教えを受け、会津坂下町佐藤接骨院に入り現在に至ります。

会津地方では県内でも特に少子高齢化が如実に表れ、過疎化が進行しております。

地域の方々に信頼されるように日々努力していきます。至らないことばかりですが、会の諸先生方、事務局の皆様、今後とも御指導御鞭撻の程よろしくお願い致します。



会津支部

佐藤 竜 宏

この度、公益社団法人福島県柔道整復師会に入会させていただきました佐藤竜宏と申します。福島医療専門学校を卒業し、現在は会津坂下町の佐藤接骨院にて佐藤先生のもと勉強させていただいております。4月から臨床の場に立ち、専門学校で習ったこととは別に、患者さんとのコミュニケーションの取り方や、患者さん一人一人に対しての治療をすることの難しさを感じました。

まだまだ経験不足な面もあるので、先生方のご指導を頂き、自分に足りないものや多くの知識、技術を身につけていき、患者さんが治療してもらって良かった、この接骨院に来て良かったと言っただけのように努めていきたいと思っております。まだまだ未熟者のため至らない事ばかりですが、会の諸先生方、事務局の皆様、今後とも御指導、御鞭撻のほどよろしくお願い致します。

編集後記



今回も皆さんの日常が感じとれる面白い投稿が沢山ありました。会員の広場にはおひとりで6つの文章を投稿された先生がいらっしゃいました。全部興味深い内容で、どれを採用するか皆で悩みました。次回は写真の投稿が増えると良いですね。

広報部 石井俊朗



最近、蕎麦打ちにはまっていますが、継続して続けることが重要だと痛感しております。会報に携わって約8年。毎年、確実に読み応えがあがってきていると思っています。今後ともご協力お願いいたします。

広報部 酒井巧



ご投稿をしてくださった会員の皆様、ご協力ありがとうございました。可愛いペットや趣味、近所の名所、日常の一コマ、昔の自分の写真等、「ちょこっとみんなに見せたい写真」のご投稿を楽しみにお待ちしております。ぜひ気軽にご投稿ください。皆様のご協力これからもどうぞよろしくお願いいたします。

広報部 遠藤夏美

痛

みの治療に新しい提案

即効深部刺激、サーノスだけのPDMウェーブ搭載



表面部位から深部部位まで刺激をコントロール。
新開発の『PDM波形』を搭載。

PDM波形はあたりが柔らかく、多くの電気を流せます。

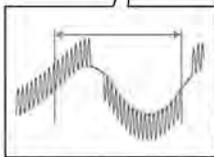


(イメージ図)

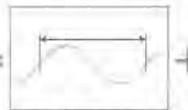
- 心地よく躍動する1.37~1.74kHz
- 筋収縮に優れた2.7kHz

体を通してサインカーブに変化
人体を通すことで、正弦波に似た信号となり、その中でも小刻みな高周波のインパルスにより、よりソフトに、より高周波成分を有効に与えることができます。

ソフトな刺激感で体にチャージ
体の中の等価静電容量に対する充電電流が小刻みに供給され、充電量も緩やかに上昇し、体感的によりソフトな刺激感を得ることができます。



1.5キロ…
約1.37kHz~1.74kHz(可変)



低周波の正弦波に近似した信号
1.5キロ…約1.37kHz~1.74kHz(可変)
2.7キロ…2.7kHz



高周波のオンパルス
一番密になっている部分で125kHz(12.5万Hz)

低周波治療器

SARNOS

—サーノス—

低周波治療器

SARNOS (サーノス)

KE-548 **850,000円**(税込935,000円)

(クラスII/特管) 認証番号: 222ALBZX00038000

- 定格電圧: AC100V
- 保護の形式: クラスI 機器
- 電源周波数: 50/60Hz
- 保護の程度: BF形装着部
- 電源入力: 100VA
- 最大出力電圧: 130Vpp±20% (500Ω負荷時)
- 最大出力電流: 70±10mA Arms (500Ω負荷時)
- 出力周波数: 1.36kHz±10% ~ 1.74kHz±10% 2.7kHz±10%
- 出力波形: A, B
- 出力チャンネル数: 6
- 安全装置: ゼロスタート方式・ストップスイッチ・電源ヒューズ5A
- 本体の寸法: 幅330mm×奥行351mm×高さ226mm
- 本体の重量: 約5.2kg



- 【付属品】
- 電源コード……………1本
 - アースコード……………1本
 - 2P-3P交換プラグ……………1個
 - 導子コード……………黄緑線各2本
 - 丸型湿性平導子……………黄6個・青6個
 - マジックバンド……………長3本・短3本
 - 添付文書……………1部
 - 取扱説明書……………1部

ただいまデモンストレーションを実施中です。
お気軽にお問い合わせください。



総発売元
株式会社 カナケン
本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL_045-901-5471代 FAX_045-902-9262

大阪営業所: TEL_06-6935-3016代 FAX_06-6935-3017
新潟営業所: TEL_025-286-0521代 FAX_025-286-8870
福島営業所: TEL_024-961-7211代 FAX_024-961-7221
仙台出張所: TEL_022-287-6273代 FAX_022-287-6218



オンラインショップ

公式サイトはこちら

<http://e-kerkou.jp/>



車両紹介
 優良な
 自動車販売店を
 ご紹介いたします！
 SOMPOで

 乗～る
カーリース
 初期費用「0円」
 た・か・ら
 始めやすい！
 定額で**新車**に乗れる



生命保険も
損害保険も
 お客様おひとり
 おひとりに
 ビックリのプランを
 ご提案いたします




事故対応
修理・車検紹介
 優良な提携整備工場を
 ご紹介します！！

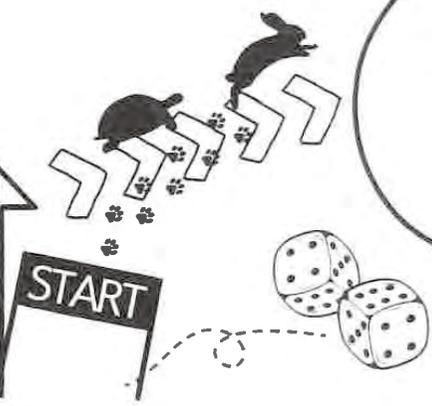

日本柔道整復師協同組合
 ・**団体保険**
柔道整復師賠償責任保険
鍼灸師賠償
個人情報漏えい賠償
所得補償保険 など

 入って安心！

お気軽に
 お問い合わせ
 ください



株式会社
リスクマネジメントひまわり
 〒963-8071
 郡山市富久山町久保田
 字下河原96-3
 TEL:024-954-4485
 FAX:024-954-4486



Follow me!
友達募集
 公式LINE

 @024jkcpe

接骨・整骨院向け最新型レセプト処理システム

POS
連携版
誕生!

らくく院



接骨院・整骨院の業務を
飛躍的に効率化する、
究極のレセコンが誕生。

- ☑ 簡単で易しい操作性
- ☑ 充実のサポート
- ☑ インフォームドコンセント対応
- ☑ 高い拡張性

普段の管理をより効率的にサポートする
充実の次世代機能が満載!

統計分析 各種フォーマット 高セキュリティ

etc...



★老舗エクストリンク社のPOSシステムとリアルタイム連動!

接骨院・整骨院向け予約サイト

レズン院

レセプト処理システム

らくく院
連動

担当者別のご予約から予約状況の確認まで
スマホ・PC からラクラク操作で簡単予約♪
予約管理効率が飛躍的に向上!

- ☑ 簡単で直感的な操作
- ☑ 3stepで簡単予約
- ☑ 弊社レセコンとも連動
- ☑ 自サイトから簡単接続
- ☑ レスポンシブ対応

★LINE 公式アカウント
と連携可能!!



※予約画面イメージ

接骨院・整骨院向けホームページ制作サービス

院サイト

接骨院・整骨院
経営者の皆さま
格安でHPを
作りませんか?

おしゃれなHPで集客UPを!

- 低価格でホームページを作りたい!
- しっかりしたホームページが欲しい!
- 新しい集客の導線が欲しい!
- 急いでホームページを作りたい!
- 整骨院業界に詳しい会社を探している!
- どうしたらいいかわからない!

- 格安制作
- 業界専門
- 更新お任せ
- スマホ対応
- 高品質
- 独自ドメイン

▶ 詳しくは <http://www.insite-net.jp/>

レスポンス
対応

写真も豊富に
掲載

イラストや
アニメーション
も掲載



各製品のお問い合わせ・資料請求はぜひお気軽にご連絡ください。

株式会社デジットシステム [接骨院向けレセプトシステム、ホームページの開発・販売]

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-8-16 淡景ビル5F <http://www.digitsystem.jp/>

お問い合わせ・お申し込み

03-6457-8754 qa@digitsystem.jp

AI INSOLE FOOT AiLE

今春代理店募集開始

科学の力であなたの足を守ります

福島大学共生システム理工学類 樋口良之教授との共同開発
AIインソール“フットエール”



第8回ふくしま産業賞
特別賞受賞

AI が歩行データを元に足の痛み、歪みを補正! インソール“FOOT AiLE”があなたの足をサポート!

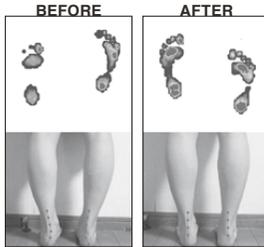
人間の身体は、骨格と筋肉で形成される複雑なバイオメカニズム構造で成り立っています。足裏や足首に問題が生じると立ち方・歩き方・身体全体に悪影響を及ぼします。FOOT AiLE は、身体全体の土台となる足裏の骨格矯正をおこなうことで、足のサポート・アライメント・クッション性が向上、歩行時に必要な足と身体全体の筋力を正しく使うことで、足の様々な症状緩和と骨格改善が可能となります。



生活に欠かせないインソール

インソールを普通の靴にいれるだけで
仕事や運動・旅行などの各シーンで
足の機能をサポートしていきます。

右の図はアライメント不良によるO脚
の症例です。インソールを履き始め、
約3ヶ月間で症状が改善されました。



インソール製作の流れ

- 01 指定会場にて足の測定**
歩行測定システムで足の歩行解析を行います。
※1名10分程度
- 02 足のカウンセリング**
足の症状・今後の足の経過について説明を行います。
※測定データはプリントでお渡し
- 03 インソールの製作**
問診票・歩行データをもとにインソールの製作
を行います。
※1週間～10日で完成



Smart choice start from your feet.

ファーストヘルステック株式会社

〒962-0854 福島県須賀川市古屋敷1番地
TEL 0248-94-8823 FAX 0248-94-8824
E-mail info@fht.co.jp WEB <http://fht.co.jp>





東北コピー販売

福島 福島市御山一本松13-5
TEL 024-559-0245

郡山 郡山市富田町後久保60-1
TEL 024-961-1961

記憶に残るお手伝い

いつでも・誰でも・どこでも・無料で読める
福島県地域特化型電子書籍ポータルサイト

Fukushima e-books



株式会社

山川印刷所

URL <http://www.yamakawa-p.co.jp/>

〒960-2153 福島市庄野字清水尻1-10
TEL 024-593-2221 FAX 024-593-5455

[E-mail] info@yamakawa-p.co.jp



株式会社ミツウロコヴェッセル東北

〒969-1104

福島県本宮市荒井字恵向60-12

TEL 0223-36-4411 FAX 0223-36-4422



フコク生命は、
「ハローキティ」とともに
夢と安心をあなたにお届けします!!



HelloKitty

© 2023 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L636298

「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

富国生命保険相互会社 福島支社

〒963-8877 郡山市堂前町 6-7 郡山フコク生命ビル 5F ☎ 024-932-2888

人と人の間に ④広 -015-0142 (2023.3.15)

フコク生命

THE MUTUAL

柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓つものである。

- 1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
- 2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
- 3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
- 4、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
- 5、業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

公益社団法人 福島県柔道整復師会 機関誌

「福整会報」第53号

令和5年3月31日 発行

公益社団法人 福島県柔道整復師会

〒960-8142 福島市小倉寺字鬼石4-2
電話 (024) 521-0454 FAX (024) 521-0455

発行人 会長 遠藤 寿之
編集人 広報部長 緑川 聰